

お住まいが教えてくれる屋根補修のサイン

金属屋根編 簡単チェックポイント



Check

01

屋根材が浮いている・剥がれている

瓦棒屋根では端と端の重なった部分を共に折り曲げて固定する（ハゼ）方法が取られています。ここが経年により緩んでくると浮いてきたり、剥がれてくることがあります。強風に煽られると大きく捲れ上がってしまうこともあります。



Check

02

屋根が色褪せている

金属屋根も表面は塗装されています。色褪せてきたら、そろそろ塗膜が限界に近づいてきたサインですから屋根塗装を検討する時期に来ています。



Check

03

屋根表面に傷がある・錆びている

強風時の飛来物などで表面が傷ついてしまうことがあるのは金属屋根も一緒です。傷によって金属が剥き出しになってしまうと、そこから錆が発生します。トタンやガルバリウムは亜鉛が溶け出すことによって錆の発生を遅らせますが、時間の問題です。また、溶け出した亜鉛は二度と戻らないので、どんどん錆やすくなっていきます。

上記の症状が出たら屋根補修の目安となります。

街の屋根やさんの無料点検をご活用下さい！